

令和2年度

入学試験要項
(一般入試追加募集)

学校法人 福岡学園

福岡歯科大学

建学の精神

教育基本法及び学校教育法に基づき、歯学に関する専門の学術を教授研究し、教養と良識を備えた有能な歯科医師を育成することを目的とし、社会福祉に貢献すると共に歯科医学の進展に寄与することを使命とする。

【目 次】

入学試験追加募集	4
受験生への注意	7
奨学制度	8
入学願書等	とじ込み
交通案内略図	巻末

個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報を適切な安全対策のもとに管理し、漏洩等の防止に努めます。
また、法令等に基づき開示する場合および本学の入試広報関連業務に利用する場合を除き、ご本人の同意なく開示、提供はいたしません。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

※詳細は、本学ホームページ(<https://www.fdcnet.ac.jp/>)をご覧ください。

福岡歯科大学では、「口腔の健康を通して全身の健康を守る」歯科医師の養成を目指して、従来の歯学に一般医学・福祉の要素を取り入れた、より総合的な口腔医学教育を実践しています。また、より幅広い知識、より高度なスキル、そして豊かな教養と人間性を備えた口腔医学のスペシャリストを育成すべく、「教養教育」「基礎医学教育」「専門教育」を3つの柱とした独自のカリキュラムを構築し、実習重視の授業体制によって、本学ならではの6年間一貫教育を実現しています。この本学での教育を通じて修得した歯学および医学知識を駆使し、医科と連携して患者中心の医療を推進することで、人々の健康をトータルサポートできる歯科医師を養成します。

このような歯科医師養成を実現するため、福岡歯科大学では以下のような資質・能力・意欲をもつ学生を受け入れます。

1. 入学目的が明確で、生命に対する適切な倫理観を持ち、入学後も生涯にわたり自己学習を継続する意欲と情熱を有している。 <関心・意欲・態度>
2. 柔軟性と協調性を有し、周囲の人と良好な関係を保つことができる基本的なコミュニケーション力を有している。 <技能、思考・判断・表現>
3. 基礎学力が体系的に身につけており、大学入学後の学習に必要な学力を有している。 <知識・理解、技能、思考・判断・表現>
4. 旺盛な知的好奇心と探究心を持ち、自ら問題を発見し、解決に取り組むことができる資質を有している。 <思考・判断・表現、関心・意欲・態度>
5. 地域・社会への貢献を志し、奉仕する使命感を有している。 <関心・意欲・態度>
6. 医療を通じて国際活動を行う意欲を有している。 <関心・意欲・態度>

福岡歯科大学では、複数の受験機会と入試方法を提供することで、幅広く人材を受け入れています。入学者選抜の基本方針は以下のとおりです。

○提出書類

高等学校での勉学態度・意欲および学習の達成度を評価します。文系理系にとらわれず幅広く学習しているかという観点から、理系科目だけでなく文系科目の基礎知識や能力についても評価します。また、生活態度、課外活動や社会貢献についても評価します。

○学力試験

<外国語(英語)>

基本的な語彙力・文法力をそなえ、標準的な読解能力や英作文能力を有しているかを評価します。

<数学>

基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を論理的に考察し数学的に処理する能力を有しているかを評価します。

<理科>

基本的な概念や原理・法則を理解し、自然科学の現象を論理的に説明する能力を有しているかを評価します。

○大学入試センター試験

指定した科目によって、高等学校等での学習の達成度を評価します。

○小論文

文章作成・表現能力、課題探求能力、柔軟かつ論理的な思考力、問題提示及び問題解決能力を備えているかを評価します。

○個人面接

質疑応答を通じて総合的な思考力を判断するとともに、本学で学ぶ意欲、歯科医師としての志、医療に対する意欲や関心、自然科学に対する探求心、国際的な視点、コミュニケーション能力、人間性等を評価します。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

※詳細は、本学ホームページ(<https://www.fdcnet.ac.jp/>)をご覧ください。

(教育内容)

「教養教育」、「基礎医学教育」、「専門教育」を3本の柱とする6年一貫教育により人間性豊かな医療人を育成します

1. 「教養教育」を通じて、幅広い教養とともに、協調性、コミュニケーション能力、倫理観と社会的常識、責任感と医療・福祉に対する奉仕の精神を身に付けた人材を育成します。
2. 「基礎医学教育」を通じて、口腔だけでなく、人の全身を理解するための基盤となる知識を身につけた人材を育成します。
3. 「専門教育」を通じて、口腔医学を行うための知識、技能、態度を身に付けた人材を育成します。

(教育方法)

1. 「プロフェッショナルリズム」

教養教育科目を履修するとともに、初年度から段階的に、複数の本学附属施設を活用した見学・実習・臨床実習を行うことで、医療人としての心構え・倫理観を涵養する。また、教養教育・基礎医学教育科目の講義・実習により自然や社会の多様な問題に対して関心を持つ態度を育成することで、研究マインドの涵養を行うとともに、アクティブ・ラーニングを取り入れた科目などの履修により、主体的学びや汎用的能力を育成し、生涯学習の基盤形成を行う。

2. 「コミュニケーション能力」

自然科学系に加えて、社会科学系・人文科学系などの教養教育科目の履修により幅広い教養と豊かな人間性を養うとともに、コミュニケーションの基礎を学ぶ。また、教養・基礎医学・専門教育科目の演習科目でのグループディスカッションにおけるグループリーダーなど各種役割の経験に始まり、相互実習や医療現場での診療参加を重視した臨床実習プログラムを行うことで、座学では得られないコミュニケーションスキルの修得を6年一貫して行う。

3. 「口腔医学の知識」

根拠に基づいた医療を展開するため、生命科学の基礎とともに専門教育科目の基盤となる基礎医学教育科目を修得する。また歯科医学の専門教育科目だけでなく、一般医学の臨床科目まで幅広く学習することで、全身を理解し、医学的知識を修得した歯科医師を養成する教育を行う。

4. 「口腔医学の実践」

最新の歯科技術に対応した先端的設備を活用した臨床基礎実習・シミュレーション実習により医療現場で必要な技能・態度の養成を行う。また、診療参加を重視するとともに、医科実習を取り入れたカリキュラムで臨床実習を行うことで、これまでに修得した診断と治療の基本となる知識を統合・応用し、口腔医学を実践する教育を行う。

5. 「超高齢社会における地域包括ケア」

要介護や合併症を有する高齢者医療に必要な知識と臨床・介護技術を修得するために、本学附属の介護老人保健・福祉施設を活用する。初年度から段階的に講義・実習を行うことで、早期に医療・福祉の現場を体験し、地域の保健・医療・介護・福祉との連携や、口腔ケア・歯科健診・歯科保健指導を実践する教育を行う。さらに地域医療に参画することで、地域住民や医療従事者とのコミュニケーションを通じた医療人としての社会性を育てる。

6. 「国際力」

多彩なプログラムにより他国の文化・医療の実際を学ぶとともに、外国人講師を活用した実践的語学教育と、アジア・北米・欧州などの姉妹校との国際交流により広い視野と豊かな国際感覚を身につけ、国際活動を行うための基盤形成を行う。

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

※詳細は、本学ホームページ(<https://www.fdcnet.ac.jp/>)をご覧ください。

I. 医療人としてのプロフェッショナリズム

歯科医師の社会に対する責務を理解し、高い倫理観と使命感のもとに歯科医療を実践する意欲を涵養するとともに、生涯学習の方法に関する知識と技能を修得し、意欲と科学的探究心を涵養する。

II. 医療人としてのコミュニケーション能力

教養と良識を涵養するとともに、コミュニケーションスキルを身につけ、他者との信頼関係を築きながらコミュニケーションをはかることができる。

III. ライフステージを通じた包括医療・ケアに必要な口腔医学の知識の具有と応用

人の生涯の各段階における、包括医療・ケアに必要な歯科医学・医学および口腔衛生に関する知識を身につけ、これを応用できる。また公的・社会的支援が必要となる事案における歯科医学の役割を説明できる。

IV. ライフステージを通じた包括医療・ケアにおける口腔医学の実践

人の生涯の各段階における、包括医療・ケアに必要な歯科医学・医学および口腔衛生に関する知識・技能・態度を実践できる。

V. 超高齢社会における地域包括ケアの理解と実践

歯科医師として地域包括ケアに貢献し、地域の保健・医療・介護・福祉との連携を築くとともに、口腔ケアや歯科健診・歯科保健指導を実施できる。

VI. 医療人としての国際力の涵養

他国の文化・医療の実際を理解し、医療人として国際活動を行う語学を修得するとともに、国際的な保健医療協力や学術活動を行う意欲を涵養する。

入学試験概要

1.修業年限 6年

2.募集人員 96名

3.出願資格

- (1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3)外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4)文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5)専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6)文部科学大臣の指定した者
- (7)高等学校卒業程度認定試験に合格した者、あるいは大学入学資格検定に合格した者
- (8)本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者(希望する者は、あらかじめ入試係に問い合わせること。)

4.学生納付金等

(単位 円)

費 目		初年度納付金			備 考
		一括納付の場合 (入学手続時)	(分割納付の場合)		
			前 期 (入学手続時)	後 期 (令和2年10月)	
入学時学生納付金	入 学 金	500,000	500,000	—	初年度のみ納付
毎年度学生納付金	授 業 料	3,000,000	1,500,000	1,500,000	毎年度納付
	施設維持費	600,000	300,000	300,000	
	教育充実資金	700,000	350,000	350,000	
計		4,800,000	2,650,000	2,150,000	

※その他、委託徴収金として入学手続時に、学生後援会費:80,000円(入会費:50,000円 年会費:30,000円)、
校友会費:20,000円(年会費)、学生共済会費:600,000円(入学時のみ)の納付が必要。

※寄付金および学債の募集は行っていない。

一般入学試験追加募集

1.募集人員 若干名

2.出願手続

(1)出願方法

出願書類を下記の出願先へ郵送またはFAXで提出すること。
ただし、FAXによる出願の場合は、出願書類の原本を試験当日までに提出のこと。

(2)出願期間

令和2年3月26日(木)から令和2年4月3日(金)16時まで【**必着**】
受付時間は、平日の9時から16時までとする。

(3)出願先

〒814-0193 福岡市早良区田村二丁目15番1号
福岡歯科大学学務課入試係

注) 郵送の場合は、書留速達で送ること。FAX送信先: 092-801-0427

(4)出願書類

本要項に綴じ込んでいる出願書類を使用すること。
本学HP上からダウンロードする場合は、福岡歯科大学のトップページ
(<https://www.fdcnet.ac.jp/>)の「一般入学試験追加募集要項」の欄をクリックし、PDFファイルをダウンロードすること。

①入学願書

貼付する写真は、縦4cm×横3cm・縁なし(白黒写真も可)で、最近3か月以内に撮影したもの。
無帽で正面を向いた背景、影のない上半身の鮮明なもの。

②受験料納付票

受験料の郵便振替払込受付証明書を必ず貼付すること。

③写真票

添付する写真は入学願書に貼付する写真と同じものを使用すること。また、写真の裏面に、ボールペンで氏名を記入すること。

【写真は①、③合わせて2枚必要】

④受験票

⑤出身学校調査書等 (FAXによる出願の場合は、試験当日持参のこと)

高等学校卒業者は、出身高等学校長が証明し、封印した調査書。ただし、卒業後5年を経過し出身学校の調査書入手が困難な者は、出身学校卒業証明書および単位修得証明書。専修学校の高等課程修了者は、修了証明書。高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書。

上記以外の証明書による場合は、あらかじめ入試係まで問い合わせること。

(5)受験料 40,000円 (口座記号番号 01710-9-36823)

受験料は同封の本学所定の払込用紙または郵便局の振替用紙により郵便振替で納付し、郵便振替払込受付証明書を「入学願書」下段の受験料納付票(上記②)に貼付すること。

(現金、小切手は不可)

(6)その他の注意

- ①一度提出した出願書類ならびに受験料は返還しない。
- ②試験期日までに受験票の返送が間に合わないと認められる場合は、受験票は本学において保管し、令和2年4月5日(日)の試験開始前に交付する。

3.選考方法 提出書類、小論文および個人面接により行う。

科 目	時 間
小 論 文	60分
個 人 面 接	

4.試験日および試験時間割

(1)試験日:令和2年4月5日(日)

(2)試験時間割:

試 験 時 間 割	
受験生集合時間	10:00まで
受験上の注意	10:10～10:20
小 論 文	10:30～11:30
面接票の記入	11:40～12:00
個 人 面 接	13:00～

5.試験場 福岡歯科大学

6.合格者発表 令和2年4月6日(月) 本学ホームページに発表する。

(1) 合格者発表

- ①受験番号を発表する。
- ②合格通知書および入学手続に必要な書類等は、合格通知先住所の本人宛に郵送する。

7.入学手続

(1)方 法

合格者は、入学手続案内に従って、諸納付金(1ページ参照)を納付し、必要な手続を行うこと。(合格通知の際に入学手続の詳細な指示をする)

(2)期 間

令和2年4月7日(火)から令和2年4月10日(金)まで

受付時間は、平日の9時から16時までとする。

- 注意) 1.入学手続期間内に所定の手続を完了しない場合は、入学を許可しない。
2.入学手続後の辞退はできない。

受験者への注意

- (1) 試験場配置図は試験場1階に掲示し、指定座席は各試験室に掲示する。
- (2) 試験当日は、10時までに試験場に到着すること。
- (3) **試験開始後30分を経過した後は入室できない。**
また、試験開始後30分以内は退室できない。いったん退室するとその科目の試験が終わるまで入室できない。
- (4) 指定座席の番号と受験番号が一致しているかどうか、必ず確認すること。
- (5) 受験票は机上の座席番号表示側におき、指定の持物以外は試験室内の指定された場所に置くこと。
- (6) 机上に置けるのは、受験票、筆記用具(鉛筆、鉛筆削り、消しゴム)のみとする。
その他のものについては、監督者に確認すること。
- (7) **携帯電話・スマートフォン等の電子機器類は、必ず電源を切っておくこと。**
- (8) 受験票を忘れていたり、あるいは遅刻したときは、係員へ申し出ること。
- (9) その他諸掲示に十分注意すること。

奨学制度

1. 特待生制度（2年次以降）

- (1) 前年度の学業成績が特に優秀であること。
【平均点が80点以上の者で、推薦数は各学年2名とする。】
- (2) 品行方正であること。
- (3) 健康であること。

特待生には、その年度の学生納付金の一部（150万円・前期75万円／後期75万円）を免除する。

2. 福岡歯科大学学生共済会奨学金

学業成績、出席状況ともに良好で、品行方正かつ健康であると認められる場合、申請に基づき、次のように貸与または給付されます。

名称	貸与額 月額	期間	募集時期	採用人数	返還の 有無	備考
特別奨学金	毎年度学生納付金の範囲内	1年・半年 (毎年申請)	3月および9月	若干名	有	会員（学費負担者）が死亡または病気等により、学生納付金の納付が著しく困難と認められる場合に貸与
一般奨学金	月額 甲種 50,000円 乙種 100,000円	1年・半年 (毎年申請)	3月および9月	約45名	有	経済的理由により必要と認められる場合に貸与 第1学年次の9月募集から応募可能
就学共済金	授業料の半額 (給付)	1年・半年 (毎年申請)			無	会員（学費負担者）が死亡した場合に翌期より給付

3. 日本学生支援機構奨学金

名称	貸与額月額	期間	募集時期	返還の 有無
第一種（無利子）	月額 20,000円～ 64,000円	1～6年（継続）	4月	有
第二種（有利子）	月額 20,000円～ 160,000円	1～6年（継続）	4月	有

4. その他の奨学金

森田奨学育英会、地方公共団体（各都道府県など）による奨学生募集に応募できます。

5. 提携教育ローン

みずほ銀行、オリエントコーポレーションと本学が提携した教育ローンがあります。

詳細につきましては、直接お問い合わせください。

みずほ銀行福岡支店 TEL 092-711-1232 (株)オリエントコーポレーション ☎0120-517-325

※ 奨学制度の詳細は、本学学務課学生係（092-801-1884）にお問い合わせください。

一般入試追加募集

福岡歯科大学
令和2年度
入学願書

受験番号	※(この欄には記入しないこと)		フリガナ		男・女	写真貼付欄 1. 上半身、無帽、正面向背景なし(白黒も可) 2. 最近3か月以内に撮影したもの 3. 全面貼り付けること 4. 氏名を裏面に記入のこと 5. タテ4cm×ヨコ3cm
			氏名			
			生年月日	平成 年 月 日生		
現住所		〒□□□-□□□□ 電話〈 〉() 番				
フリガナ						
合格通知先		〒□□□-□□□□ 電話〈 〉() 番				
出身校		都道府県 立 高等学校			昭和 平成 令和 年3月卒業(○で囲む)	
保証人(保護者)	フリガナ				本人との続柄	
	氏名					
現住所	フリガナ					
	〒□□□-□□□□ 電話〈 〉() 番					

1. 該当事項を○で囲むこと 2. 裏面も記入すること

令和2年度
受験料納付票

追加募集

受験番号	※(この欄には記入しないこと)	フリガナ	氏名
<p>【¥40,000の郵便振替払込受付証明書貼付欄】</p> <p>証明書が剥げないようにのりで貼り付けてください。</p>			

福岡歯科大学

令和2年度
写真票

追加募集

受験番号	※(この欄には記入しないこと)
フリガナ	
氏名	

きり は な さ な い こ と

写真貼付欄

- 上半身、無帽、正面向背景なし(白黒も可)
- 最近3か月以内に撮影したもの
- 全面貼り付けること
- 氏名を裏面に記入のこと
- タテ4cm×ヨコ3cm

福岡歯科大学

令和2年度
受験票

追加募集

受験番号	※(この欄には記入しないこと)
フリガナ	
氏名	

きり は な さ な い こ と

・試験日 令和2年4月5日(日)

試験時間割

受験生集合時間	10:00まで
受験上の注意	10:10~10:20
小論文	10:30~11:30
面接資料の記入	11:40~12:00
個人面接	13:00~

大学割印欄

福岡歯科大学

※割印のないものは無効

高等学校卒業後の経歴（令和2年3月卒業者は記入不要）

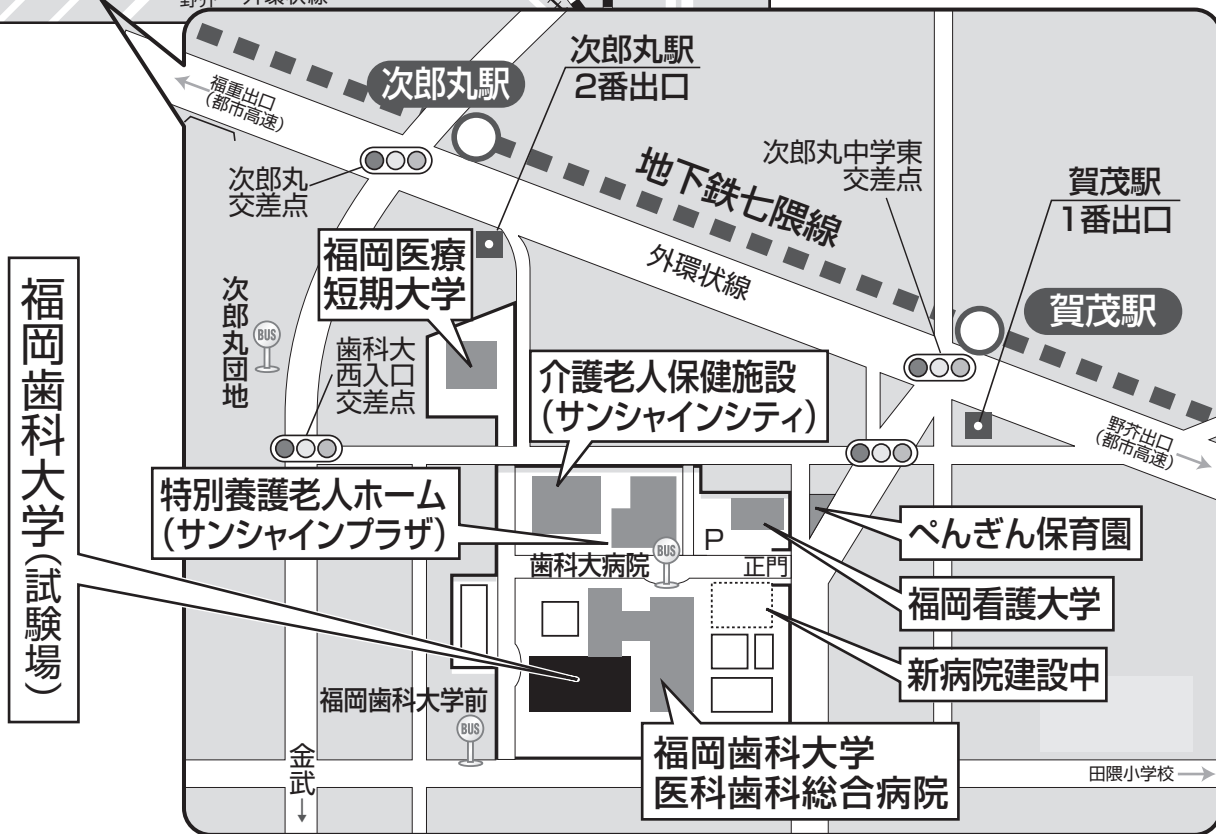
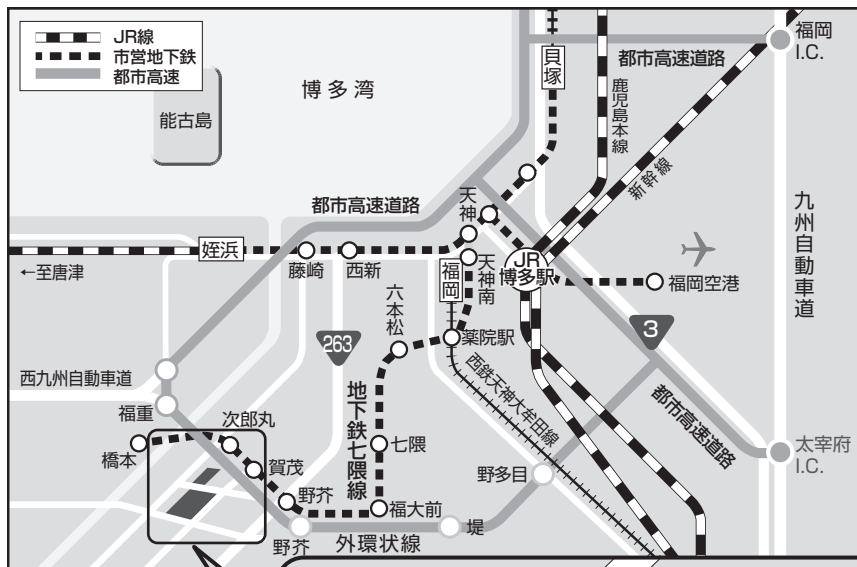
年 月～ 年 月

備考

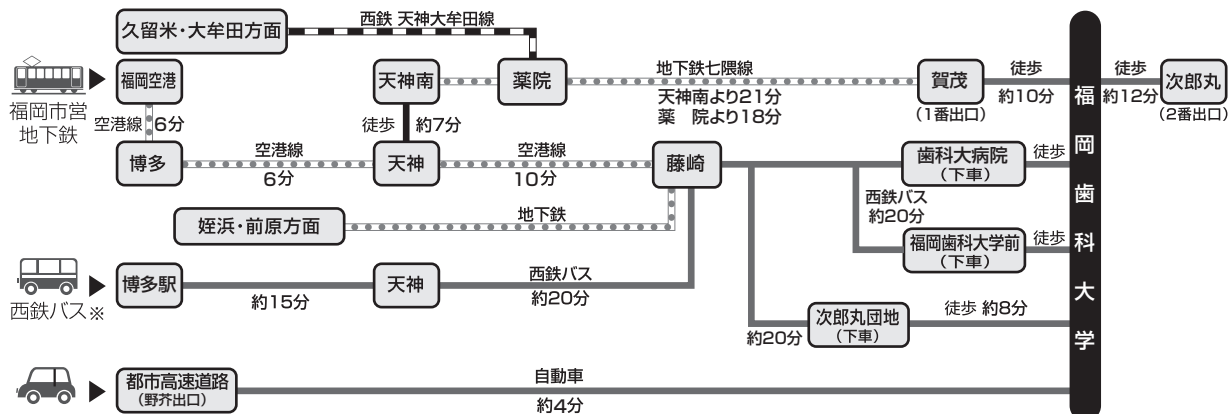
注 意

1. この受験票は試験当日必ず持参すること。
2. 試験当日は次の時間を厳守すること。
試験室入室 10:00から
3. 受験中はこの受験票を机上の座席番号表示側に置き、退室の際には必ず携帯すること。
4. 試験当日は諸掲示に十分注意すること。

福岡歯科大学交通案内略図



交通のご案内 (主要な経路)



学校法人 福岡学園

福岡歯科大学

学務課入試係

〒814-0193 福岡市早良区田村二丁目15番1号

TEL 092-801-0411 (代表)

092-801-1885 (直通)

FAX 092-801-4909 (代表)

092-801-0427 (直通)

ホームページ URL <https://www.fdcnet.ac.jp/>

Eメール nyushi@college.fdcnet.ac.jp

